



泰山

山東省の中部に位置する泰山は、中国ではもちろん、世界でも名高い名山であり、世界自然文化遺産にも登録されています。湖南省の南岳衡山、河南省の中岳嵩山、陝西省の西岳華山、山西省の北岳恒山とともに中国「五岳」のひとつに数えられており、この五岳の中でも最も重要な山として位置づけられています。山頂の玉皇頂（写真小）は標高1,545mの地点に位置しており、複数の神が信仰されている泰山において、最も位が高い玉皇大帝が祀られています。



玉皇頂

世界の地域から

山東省（中華人民共和国）

山東省は中国東部の黄河の下流に位置しており、北を河北省と、南を河南省、安徽省、江蘇省と接しており、面積は15万6,700km²、人口は2008年時点で9,470万人（全国第2位）となっています。地形はほぼ平坦であり、黄河が山東省の西部を貫き北部で渤海に流入しています。

省都は山東半島の付け根に位置し、古くから交通の要所として栄えてきた済南市であり、省内の政治、文化の中心としての機能を果たしています。景観の美しさで知られている済南市では、「趵突泉」「千佛山」「大明湖」が観光地として有名であり、済南の三大名勝ともいわれています。

山東省は孔子や孟子、諸葛孔明などの歴史上の人物を多く輩出していることから、それに関連した数多くの名所・旧跡を擁しており、中国の歴史を存分に堪能することができます。孔子の生まれ故郷である曲阜や中国「五岳」のひとつである泰山などの世界遺産は、山東省が誇る名所旧跡のひとつとなっています。

また、山東省の経済の中心都市でもある青島市は、多くの日系企業が進出しており、日本人にとって最も馴染み深い都市であるといえます。

写真提供：山東省外事弁公室、青島市外事弁公室等





中国を代表する木造建築物「大成殿」

孔廟

孔子の故郷でもある曲阜は、山東省の西南に位置しており、「孔廟」「孔府」「孔林」など孔子ゆかりの史跡が数多く点在しています。「孔廟」は孔子が亡くなった翌年（紀元前478年）に孔子を祀るために建てられた霊廟であり、儒教の総本山として厚く信奉されています。明清時代に増築・補修された結果、宮殿のような壮大な建築群となり、北京の紫禁城、泰山の岱廟と並ぶ中国三大宮廷建築のひとつと呼ばれています。



「大成殿」の前にある龍が彫られた柱



「孔府」の大門

孔府

孔子の直系子孫とその家族が住んだ邸宅です。創建後何度も拡張されたため、現在は16万m²の敷地内に463もの部屋が存在しています。

孔林

孔子とその一族の専用墓地であり、世界最大の家族墓地でもあります。老木の広がる墓域には10万を超える孔子の子孫たちの墓碑が散在しています。



孔子の墓

趵突泉

山東省の省都である済南市にあり、「泉のまち（泉城）」としても知られている同市の中心に位置しています。済南72泉の筆頭に挙げられる泉であり、乾隆帝が執筆したといわれる「天下第一泉」の額が飾られています。



大明湖

中国では珍しく市街地の中にある天然湖です。多くの柳に囲まれて楼閣や亭台が散在してその風景はまるで水墨画のようであり、古来より詩文の舞台となっています。



千仏山

山全体がひとつの自然公園を形成しており、仏教の聖地ともいわれています。山の各地の岩に仏像が彫られ、千仏山の名で呼ばれるようになりました。



千仏山の中腹にある唐代の大寺「興国寺」



済魯ソフトウェアパーク

1995年11月に設立され、2001年7月に「国家ソフトウェア産業基地」に認定されました。特に、アニメやゲーム、通信、半導体などのソフトウェア産業を中心に集積を進めており、パナソニックやNEC、日立などの日系企業も進出しています。

山東省博物館

中華人民共和国成立後初めてとなる大型総合博物館として整備されており、2010年5月に新しく建て替えられました。館内に所蔵されている文物は20数万点にも達しており、その中には、陶磁器や青銅器、甲骨文など、特色を備えた所蔵を有しています。



ヨーロッパ風の街並みが美しい青島市

青島市



青島ビール

青島市は山東半島の東に位置する都市で、三方を海に囲まれており、海岸線の総延長距離は700km以上にもなります。1984年に青島市が特別経済技術開発区に指定されて以来、日本や韓国の大型企業が進出し、近代建設が急ピッチで進展しました。1903年に青島で製造が始まった青島ビール（写真上）は中国で最も古いビールのひとつであり、世界的にも知られています。